



第1期 医療機器開発海外展開人材育成プログラム 中間報告会

開催報告

本プログラムの中間報告会を2017年10月6日（金）に開催いたしました。
国立国際医療研究センター病院(以下、NCGM)からは院長 大西真先生、医工連携推進室
室長 福田尚司先生、受講生として参加される医療機器メーカー・ものづくり企業の方々、
東京都産業労働局商工部、東京都医工連携HUB機構コーディネーターが出席しました。

報告内容

中間報告会では、受講生の方々から各講義で学んだことを発表いただきました。

海外の医療の現状に関する講義では、国際協力の現状と日本の医療の現状の両方を知る医療スタッフからベトナム、モンゴルの医療制度、医療環境を学ぶことができ、受講生の方々にとっては新たな医療機器開発の発想をつかむきっかけとなりました。

臨床現場見学では、現場で使われている医療機器とその使用環境を見るだけでなく、医療機器開発ニーズにつながるような現場の課題についても議論となりました。

国内外の医療現場で活躍されている医療スタッフとのディスカッションにより、国内の臨床現場見学を通じて海外の医療の実態を学ぶことができました。受講生の方々からは、海外展開は難しいと感じていたが、医療スタッフの方々の話を聞き、前向きに考えるきっかけにしたいといった声がありました。

報告後には、大西病院長、福田先生、受講生の方々の活発な議論がおこなわれました。



中間報告会の様子 参加者の方々



中間報告会の様子 受講生の方々

(中間報告 目次)

- 全体スケジュール
- 中間報告会までの取組内容

講義「海外の医療の現状を学ぶ」：ベトナム、モンゴル
見学：二次心肺蘇生法

臨床現場見学：ER救急センター、内視鏡

- 受講生の所感、ディスカッション

～第2期生の開会式について～

第2期生の開会式を10月30日（月）17:00-18:30に、NCGMでおこないます。

詳しくはhttps://ikou-hub.tokyo/contents/kaigai_jinzai_program

または、下記お問い合わせ先までご連絡ください。